

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成26年1月23日(2014.1.23)

【公開番号】特開2012-154876(P2012-154876A)

【公開日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2012-032

【出願番号】特願2011-16163(P2011-16163)

【国際特許分類】

G 0 1 R 33/032 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 33/032

【手続補正書】

【提出日】平成25年12月2日(2013.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

原子を含む物質を内部に封入し、光を透過させるセルと、
前記セルを透過した前記光の回転角を計測する計測部と、
前記セルに光が透過する第 1 領域の温度を測定する第 1 温度測定部と、
前記セルの光が透過しない第 2 領域の温度を測定する第 2 温度測定部と、
前記第 1 領域および前記第 2 領域の各温度のうち、少なくとも一方の温度の値が
予め定められた条件を満たす場合に、前記第 1 領域よりも前記第 2 領域の温度が低く、
且つ、前記第 1 領域と前記第 2 領域との温度差が予め定められた閾値を上回るように前記
温度差を制御する温度差制御部と
を備えることを特徴とする磁場測定装置。

【請求項 2】

前記温度差制御部は、前記第 1 領域と前記第 2 領域との前記温度差が、予め定められた
目標温度差に近づくように、当該温度差を制御する
ことを特徴とする請求項 1 に記載の磁場測定装置。

【請求項 3】

前記温度差制御部は、
前記温度差を拡大させる処理を行う温度差拡大部を有し、
前記温度差が、予め定められた最低温度差を下回ったときに、前記温度差拡大部に前記
処理を開始させ、
前記温度差が、予め定められた最高温度差を上回ったときに、前記温度差拡大部に前記
処理を停止させる
ことを特徴とする請求項 1 に記載の磁場測定装置。

【請求項 4】

前記温度差制御部は、
前記第 2 領域を冷却する冷却部を有し、
前記冷却部に前記第 2 領域を冷却させることにより前記温度差を拡大させる
ことを特徴とする請求項 1 に記載の磁場測定装置。

【請求項 5】

前記温度差制御部は、

前記第 1 領域を加熱する加熱部を有し、
前記加熱部に前記第 1 領域を加熱させることにより前記温度差を拡大させる
ことを特徴とする請求項 1 に記載の磁場測定装置。

【請求項 6】

前記温度に関する値は、前記温度の単位時間あたりの変化を示す温度変化速度であり、
前記温度差制御部は、前記温度変化速度が予め定められた閾値を上回った場合に、前記
温度差を制御する
ことを特徴とする請求項 1 に記載の磁場測定装置。